

家畜衛生だより



令和4年度第1号（鶏） 令和4年4月発行

南部家畜防疫協議会
（公社）千葉県畜産協会
千葉県南部家畜保健衛生所
〒296-0033 鴨川市八色52
電話 04(7092)2304
FAX 04(7092)1434

新年度挨拶 所長挨拶

平素より家畜保健衛生所業務に御理解御協力を頂き、御礼申し上げます。このたび南部家畜保健衛生所長を拝命した市沢と申します。よろしくお願いいたします。今年度も、家畜伝染病発生情報や皆様へのお知らせを「家畜衛生だより」として送らせて頂きますので御一読下さるようお願いいたします。

まず、牛の検査についてですが、今年度はいすみ市・南房総市・袖ヶ浦市・館山市の該当地区で、ヨーネ病定期検査を実施しますので御協力をお願いいたします。

養鶏について、令和2年度に県内で続発した高病原性鳥インフルエンザですが、昨年度も県内で3事例の発生がありました。環境省が全国で実施している死亡野鳥の検査で陽性事例が散発していることや、この4月には青森県の肉用鶏飼養農場で発生が確認されるなど、今後も農場への侵入防止に向けた取組の継続が非常に重要です。

養豚については、昨年末宮城県での豚熱発生を受け、疫学関連農場とされた県内6農場で防疫措置を実施しました。豚熱ワクチン接種に関しては、家畜防疫員による接種に加え知事認定獣医師による接種体制も整い、県下全域で追加接種を継続しております。しかしながら、関東近県でも野生いのししの陽性事例が後を絶たず、4月13日には茨城県石岡市の1000頭規模養豚場で豚熱の発生があるなど、依然として予断を許さない状況です。

家畜伝染病から農場を守り、感染拡大を防止するため、家畜飼養者の皆様には引き続き飼養衛生管理基準各項目の遵守徹底、万一に備えた埋却地の確保等と共に、家畜・家きんに異常があった場合は、速やかに家畜保健衛生所に御連絡下さるようお願いいたしまして、簡単ではございますが御挨拶とさせていただきます。

令和4年度南部家畜保健衛生所 新体制



所長 市沢 三香
次長 江森 格*



衛生指導課

課長 石川 直子
主査 平川 智子
専門員 佐藤 沙樹*
主任技師 小高 宏貴
技師 土肥 世生*
技師 阿部 久瑠美

防疫課

課長 田中 なほ子
専門員 矢嶋 真二
技師 高貫 秀幸*
技師 山口 敦子
技師 後藤 花菜

転出者

江森美香、瀧口由貴、大矢美帆、谷水友也

* 転入者



定期報告書の提出をお願いします！

家畜を飼養している方は、毎年、農場ごとに、2月1日時点の家畜の飼養頭羽数、飼養衛生管理状況を、県に報告することが義務づけられています。

まだ定期報告書の提出がお済でない方は、

6月15日までに、ご提出をお願い致します。

【対象家きん】

鶏、あひる、うずら、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥、だちょう

また、対象農家の方は、

毎週の飼養羽数と死亡羽数の報告をお願いします。

まだまだHPAIの警戒が必要です！

次の項目の再点検をお願いします

- 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等
- 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
- 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
- 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
- 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
- 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
- ねずみ及び害虫の駆除

外国人技能実習生を受け入れている農場へ

今般、外国人技能実習生を含む外国人の入国制限が緩和されることを踏まえ、改めて、母国を含めた海外から肉製品が郵送されることのないよう、ご注意ください。

家きんの異常を見つけたら、速やかに家畜保健衛生所に通報を！

南部家畜保健衛生所 TEL 04-7092-2304 FAX 04-7092-1434

※休日、夜間は転送されますので必ず5回以上のコールをお願いします。

養鶏農家の皆様へ

飼料価格高騰に係る対策について 飼料を無駄なく使いましょう！！

飼料を巡っては、とうもろこしや大豆油かすの国際価格の高騰や海上輸送の混乱や円安等により不安定な供給状況が生じております。

世界情勢を鑑みると、当面の間、飼料の高騰や輸入遅延による不安定な需給状況が予想されます。今一度、飼料給与方法を確認し、今まで以上に飼料を無駄なく使えるよう取り組みましょう。

【チェックしましょう】

- ・ 大量に餌を残している場合には、水が補給されているか、体の異常の有無を確認
- ・ 飼料のこぼれや散らかしが激しい場合には、給餌樋の高さの不適や、デビーキングの不良などの要因が考えられるので原因を確認
- ・ 給水時の飲料水が給餌樋に入ることにより、飼料の腐敗変敗、汚れの原因となるので、ニップルドリンカーの高さ、漏れに注意
- ・ タンク下のホッパーや搬送機のつなぎ目から飼料がこぼれていないか確認

【飼料を無駄なく使うための対策】

- ・ 食べ残しがないような適度な量を与える。
- ・ ネズミによる飼料の汚損・損失を防ぐため、駆除等の対策を行う。

連絡先	千葉県農林水産部 畜産課生産振興班
電話	043-223-2939
FAX	043-222-3098